

サポ - ト

変わります！

近年の高度情報化に伴い国土交通省では、多種多様な膨大な道路管理情報を全国で統一した考え方の基に保管し、有効に利用するためデータベースシステムの構築を進めています。それに従い現在では、国土交通省各整備局でも各種道路工事完了後、成果品としてデータベースの基となる「道路施設台帳」「道路施設基本データ」「道路工事完成図」の提出が義務付けられています。

道路施設基本データ

- / 施設毎 道路施設基本データ詳細情報、イメージデータのリンク
- / 道路施設基本データ 位置図
- / 工事管理用ファイル、道路施設基本データ管理用ファイル

電子納品対応



道路施設台帳

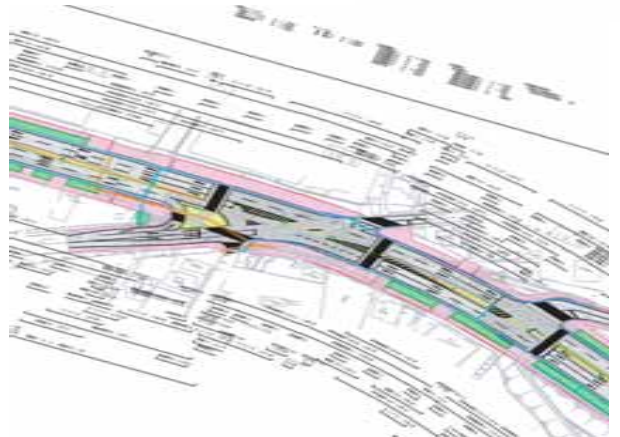
- / データ管理者との打合せ及び資料収集（既存台帳・管理図等）
- / 施設台帳作成対象施設の抽出（平面図、延長調書をお預かり）
- / 新規及び更新データの選定
- / 現地調査及び写真撮影



電線共同溝工事、情報BOX工事については、管理台帳が別途必要

道路工事完成図

- / 完成図 SXF : Level-2 / Ver.3 対応 (CAD製図基準(案)準拠)
- / 平面図 地物情報(区画線等)及び 現地で計測した距離標の位置情報・標高情報の入力



通常の完成図(竣工図)ではカバー出来ない、
道路工事完成図等作成要領(案)に準拠した、
方位・座標・地物、種別毎の細かい色分けを正確に作図

道路管理データベースデータ更新作業に携わった経験を基に道路管理者の求める信頼性の高いデータ作成をお手伝い致します。

名称	道路施設台帳	道路工事完成図	道路施設基本データ
解説	道路管理データベースシステム(通称:MICHI)の基となるデータ	道路工事完成図等作成要領で定義する完成図及び道路施設台帳	GISへ連携
作成内容 調書	作成支援システム出力(MDB)ファイル イメージ台紙(EXCEL)に図・写真を貼付		道路施設基本データより出力されたDSJファイルを活用して、CSV、JPG、P21等を作成格納
図面	-	図示する地物データは、道路施設基本データに基づき作成する。 SXF[P21]Ver.3.0: 地物データに関するレイヤに属性。 現在は、SXF[P21]Ver.2.0とCSVデータで擬似。	対象施設により、必要な場合は一般図作成(SXF[P21].JPEG) 対象施設の位置図を作成 [PDF]
提出方法	諸元データ: CD-RもしくはDVD-R イメージ台紙: 紙	電子納品成果CDの「DRAWING」へ格納	電子納品成果CDの「OTHERS」へ格納 (位置図は対象外のため、別納品)
審査先	国土交通省各事務所道路管理課	国土技術政策総合研究所 (GIS)	

建設コンサルタントとしての技術・経験・実績と、
当社の様々な資格を有する技術スタッフが、完成度の高い成果品を作成します。
すでに試行での作成実績があり、発注者様より高い評価を頂いています。

お気軽にお問い合わせください。

株式会社 環境防災

088-632-0111

本社: 〒770-0046 徳島県徳島市鮎喰町1丁目57番地
TEL: 088-632-0111 FAX: 088-631-5438